

「令和2年度 中小企業障がい者雇用ステップアップ支援事業」に係る大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会会議事要旨

1. 日時及び場所

○ 書類審査及びプレゼンテーション審査

令和2年9月1日（火曜日） 午後2時から午後4時

エル・おおさか本館 11階 セミナールーム

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員会委員が下記審査対象者の提案につき、書類審査及びプレゼンテーション審査を行う。最終的に選定委員の合議で評価し、評価点数の合計が基準（60点）を上回る提案者のうち、より評価点数の高い提案者を最優秀提案者として選定する。

3. 審査対象者（応募者・申込順）

(1) 大阪府社会保険労務士会

(2) 株式会社 アソウ・ヒューマニーセンター

4. 議事概要

(1) 一次審査（書類審査）

- ・審査方法の確認
- ・企画提案内容についての書類審査

(2) 二次審査（プレゼンテーション審査）

- ・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・その後、選定委員会委員から質疑応答を実施

【主な質問の内容】

- ・各企業へのアドバイスとして具体的にどのようなアドバイスを検討しているか。
- ・障がい者の職場定着については、どのように事業主を支援するのか。
- ・ヒアリングシートの質問項目について、現段階で考えているものはあるか。

○ 株式会社 アソウ・ヒューマニーセンター

総合評価点 (100点満点)	企画提案部分 (満点90点)	価格提案部分 (満点10点)	提案金額（消費税込）
80	71	9	3,930,300円

5. 選定理由

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえて各審査対象者の提案について選定委員が総合評価を行ったところ、両者とも基準（60点）を超える総合評価点を獲得していた。その中で、より評価点数の高かった「株式会社アソウ・ヒューマニーセンター」の提案は、事業の目的及び事業の内容の理解度、実施体制、事業内容の充実度（障がい者雇用への理解促進、採用・採用後の支援）、実績等から本事業の効果的な実施が期待でき、提案価格も妥当と判断されるものであった。以上のことから、これらを総合的に勘案し、「株式会社アソウ・ヒューマニーセンター」を最優秀提案事業者として決定するものである。

○その他の意見

- ・この新型コロナ禍の中で Web 等の活用は重要。ライブでの Web セミナーに参加できない事業主等に対しても、録画配信等なんらかの方法で Web が活用できるようなことが望ましい。

6. 選定委員会委員（敬称略・五十音順）

職 名	委員名	選定理由
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部大阪障害者職業センター 次長	石井 申明	障がい者を積極的に雇用している事業主の情報を収集し、事業主向けセミナーや障がい者の雇用好事例集、障がい者雇用マニュアルの提供など障がい者雇用に取り組もうとする事業主に対する様々な支援を実施。 提案内容が特定中小事業主の状況や段階に応じた支援となっているか、事業内容の充実度を審査。
一般社団法人 大阪府中小企業診断協会	谷村 真理	経営分野の専門家として、中立・公平な立場から、企業経営に全般的な見識を有しており、企画提案事業者が障がい者雇用を進めるにあたって中小企業が抱える課題を的確に把握できるか、課題解決に資する支援策につなげることができるかなど、提案内容の実現性、有効性について審査。
大阪労働局 職業安定部職業対策課 課長補佐	中塚 毅	ハローワークに対して、雇用率達成指導に関する指示・助言を行うとともに法定雇用率未達成企業に対する達成指導及び支援を行う等、障がい者雇用が進まない事業主に対する訪問指導も実施している。 企画提案事業者が中小事業主への効率的な戸別訪問を行うことができるか、支援制度への誘導・支援を効果的に行うことができるかなど、提案内容の効率性・実効性を審査。